

令和6年度事業計画

公益財団法人川崎市文化財団

令和6年度事業計画

目次

本編

I 財団本部事業	4
II ミューザ川崎シンフォニーホール事業	11
III 川崎市アートセンター事業	13
IV 東海道かわさき宿交流館事業	20

資料編

I ミューザ川崎シンフォニーホール事業	
別紙1	27
II 川崎市アートセンター事業	
別紙1～4	34
III 東海道かわさき宿交流館事業	
別紙1～2	38

川崎市文化財団の事業運営の基本方針

- 市民の文化芸術活動を振興し、川崎市における文化芸術の創造を促進するため、多様なジャンルの各種の文化芸術事業を実施します。
- 文化芸術施設の管理運営を通して、市民の自発的かつ創造的な文化芸術活動の場を提供し、文化芸術の創造と発信、文化芸術活動の支援と協働を推進します。
- 夢や希望を与え、人のつながりを生む文化芸術活動を通じて、市民が生き生きと心豊かに暮らせるまちづくりを推進する川崎市の方針を実現する中核的な組織としての自覚を持って、財団全体の組織力を結集し、経営感覚に富んだ効率的な事業運営を行います。

I 財団本部事業

1 文化事業

(1) 文化振興事業

ア 文化情報事業

市民文化活動の活性化を図り、生き生きとした市民文化を育てていくための様々な文化活動情報の提供を行います。

(ア) 文化情報誌「かわさきアートニュース」の発行

文化財団が実施する各種事業に携わる文化人、文化団体のインタビュー記事や、市内の各種文化事業をお知らせする情報誌を毎月発行します。

(イ) ウェブサイト等の運営

文化財団が実施する各種事業情報及び管理する施設情報をインターネット、SNSで幅広い年齢層へ発信し、広く文化活動の活性化を図ります。



(2) 芸術文化育成事業

市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術文化を普及するための美術展、演劇の創作発表を支援します。

ア 芸能サロン (1月)

川崎能楽堂において、市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供します。

イ かわさき市民アンデパンダン展

(6月下旬～7月上旬)

芸術文化を普及するため、絵画・写真・書道の3部門による無審査方式のかわさき市民アンデパンダン展を開催します。

「かわさき市民アンデパンダン展」



ウ かわさき演劇まつり (演劇講座) (7月)

子どももおとなも楽しめる演劇を鑑賞する機会を市民に提供し、川崎市における演劇

文化の振興・普及を支援します。かわさき演劇まつり実行委員会を中心として、プロの指導により演劇の基礎知識を楽しく学ぶ講座を開催し、川崎市内の演劇活動発展・普及を図ります。

エ 川崎郷土・市民劇

川崎の歴史上の人物や川崎の発展に寄与した人物をテーマに、市民が制作した演劇作品を市民と共に上演し、演劇文化の向上を図るとともに、街づくりに寄与します。

第9回川崎郷土・市民劇「百年への贈り物ー川崎市誕生ものがたりー」公演
多摩市民館、幸市民館にて計5回公演

また、第10回以降の公演実施に向け、題材及び運営体制の検討をします。

(3) 歴史文化事業

地域の歩みや移り変わりを伝える歴史的・文化的資源等を市民に紹介し、ふるさと意識の醸成と市民文化の振興を図る事業を行います。

ア 歴史ガイドパンフレット等の市民への提供

イ 歴史ガイドパネルの管理 既設パネル数146基

ウ 歴史ガイドパンフレット等を活用した見学会・講座等の実施

(4) 古典芸能普及事業

川崎能楽堂において、日本の代表的な古典芸能である能楽の普及に努めます。

ア 夏休み能楽体験・鑑賞教室の開催

次代の市民文化活動の担い手となる小・中学生を主な対象として、能楽の講座、仕舞、謡、小鼓、大鼓、太鼓、笛等の実技体験と、わかりやすい解説を加えた能楽鑑賞からなる3日間の入門講座を開催します。(7月中旬～7月下旬)



「夏休み能楽体験教室 小鼓」



「夏休み能楽体験教室 仕舞」

イ 能楽教室の開催

能楽師が謡曲、仕舞、能囃子の笛、小鼓などの実技指導を行う能楽教室を月に2～3回(火曜日又は木曜日に)開催します。



「能楽教室 小鼓」

ウ 小学校向けワークショップの開催

各小学校に希望を募り能楽堂を会場とし、小学校高学年向けの能楽ワークショップを開催します。

(5) パラアート推進事業

障がいの有無に関わらず、共に文化芸術に積極的に取り組む機運の醸成及び障がい等のあるアーティストの人材育成に寄与することを目的として、次の事業を行います。

ア 展示プログラム

作者に障がいがあるか・ないかということにとらわれず、ありのままの作品の魅力を感じてもらおう展示会を開催します。

制作にあたっては、市内特別支援学校及び障害者福祉施設等に幅広く参加を呼びかけ、希望施設への事前出張指導を行い、開催期間中には、来場者の理解を深めるためのワークショップ等を開催します。(11月頃に連続10日間程度)



展示会「Colors かわさき展」

本展の前後には、より広く多くの方に作品を観ていただけるよう巡回展も行います。

また、作品をより気軽に発表・鑑賞できる場として、市内2箇所(川崎市生涯学習プラザ、川崎市青少年の家)で「パラアート作品常設展示」を行います。

イ ネットワークプログラム

パラアート関係者が抱える課題を解決するための研修や、関係者同士の交流やコラボレーションを促進するためのネットワーク会議等を開催します。(年2~4回程度)

ウ 公募・連携プログラム

(ア) 一般公募プログラム

障がいのある人もない人も共に文化芸術活動に取り組むためのモデルとなる事業を発掘し、事業の成果を先行事例として広く発信することを目的に企画を募集します。

(公募4~5月、審査6月、事業実施6月~2月、事業報告会3月)

(イ) 連携プログラム

相談支援で寄せられた情報等をもとに、市域で活動している様々な団体等の取り組みと連携し、パラアートの普及啓発を行います。(通年)

エ ウェブサイト等での情報発信

パラアートの中間支援を目的に、ウェブページ「ぱらあーとねっと」及びSNSを通して、市内のパラアート関連情報を収集・発信します。

また、インターネット展覧会の開催、コンテンツ拡充や利用者拡大のための広報、ウェブアクセシビリティの向上等も図ります。



オ 相談窓口の開設、中間支援機能の調査・研究

パラアートに関する相談をネットワーク会議やウェブページ「ぱらあーとねっと」等で受け付け、可能な限り対応していきます。

また、日本芸術文化振興会が主宰する「アーツカウンシル・ネットワーク」に参加し、中間支援機能の強化につながる調査・研究を行います。

2 芸術文化事業

(1) 公演事業

日本の代表的な古典芸能である能楽の普及に努めます。

ア 川崎能楽堂定期公演

喜多流、観世流鍔仙会、観世流の各流派による能・狂言の定期公演を3回、狂言の定期公演を1回開催します。また、能楽をより理解し、楽しむための事前講座を開催します。

イ 能楽普及公演

川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)にて、能・狂言の公演を開催します。

(2) 美術展等開催事業

市民の創造的な文化活動を支援するための発表の場を提供し、地域の歴史文化に触れる機会を提供する展示事業を共同で開催します。

ア アートガーデンかわさき共同開催企画展

市民の創造的な文化活動の発表の場を提供し、身近な人々の作品を鑑賞することで文化活動の裾野を広げる事業を市内文化団体等との共同で開催します。

- (ア) 川崎美術協会展 (10月)
- (イ) 川崎市書道連盟展 (11月)
- (ウ) 川崎区文化協会美術展 (11月)
- (エ) 川崎市障害者作品展 (12月)
- (オ) 川崎市立高等学校合同芸術祭 (1月)
- (カ) かわさき市民芸術祭 (2月)

イ アートガーデンかわさき特別展示室事業(川崎浮世絵ギャラリー)

アートガーデンかわさき特別展示室では、「川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション」と称し、川崎在住で世界的な浮世絵コレクターである斎藤文夫氏の所蔵作品を常時展示しています。美術史に名を残す名品から地域にゆかりの作品まで、国内外で高い評価を受ける浮世絵の数々を間近に見ることができる良質な文化芸術体験の場を提供します。

- (ア) 「浮世絵に見る異国」後期展 令和6年3月16日(土)～4月14日(日)
- (イ) 「戯画展」Vol. 1 同 4月20日(土)～5月19日(日)
- (ウ) 「戯画展」Vol. 2 同 5月25日(土)～6月23日(日)
- (エ) 「斎藤コレクション名品展」(市制100周年記念)
 - 前期 同 6月29日(土)～7月28日(日)
 - 後期 同 8月3日(土)～9月8日(日)
- (オ) 「小林清親」前期展 同 9月14日(土)～10月14日(祝・月)
- (カ) 「小林清親」後期展 同 10月19日(土)～11月17日(日)
- (キ) 「歌舞伎展」 同 11月23日(土)～12月22日(日)
- (ク) 企画展(未定) 令和7年1月5日(日)～2月8日(日)



「浮世絵ギャラリー入口風景」



「浮世絵ギャラリー 展示風景」

3 文化施設運営事業

(1) 川崎能楽堂管理運営事業

市民団体等が能楽を中心とした芸術文化活動を鑑賞、学習、発表する場として、川崎能楽堂を提供します。

(2) アートガーデンかわさき管理運営事業

市民団体等が各種美術作品等を発表し、市民等が鑑賞するギャラリーとしての利用に供します。

(3) 新百合トウェンティワンホール管理運営事業

ア 新百合トウェンティワン地下2階にある多目的ホール、会議室、研修室等を市民団体等の創造的な文化活動を支援する場、文化芸術を発信する場及び絵画展、写真展等のギャラリーの利用に供します。

イ 新百合トウェンティワンホールにて市民に優れた文化芸術に接する機会を提供します。

(ア) アルテリッカ演芸座

(4月：川崎市市制100周年記念事業 川崎・しんゆり芸術祭2024の参加公演)

(イ) こども狂言教室(12月～3月)



令和4年度「蟹山伏」

(ウ) アルテリッカ新ゆり美術展

(3月：アルテリッカ新ゆり美術展2025実行委員会との合同主催)



「アルテリッカ新ゆり美術展2023」

(4) ラゾーナ川崎プラザソル管理運営事業

JR川崎駅に隣接する大型商業施設ラゾーナ川崎プラザの5階に在る多目的ホールを管理運営し、演劇公演や音楽コンサート、伝統芸能などの多様な文化芸術活動の発表・

発信の場として、市民がさまざまな芸術文化に触れていただく機会のほか、会議や商品展示会など、身近に利用いただける場を提供します。

ア さまざまな利用方法に対応できる多目的ホールの特徴と、充実したLED舞台照明設備などを活かして、文化芸術活動を始め、地域や学校のサークル活動、各種イベント等において、幅広く利用者の要望にお応えできる管理運営を行います。

イ 伝統芸能・芸術文化の発信事業として、文化財団主催の落語会「ラゾーナ寄席」を毎月第3火曜日の夜に開催します。開始以来、令和6年6月で満12年を迎え、開催回数は140回になります。毎回一流の落語家をお招きし、日本の伝統芸能である落語に、親しみ楽しんでいただけるひと時を提供します。



「ラゾーナ寄席」

4 共催事業

(1) 第49回川崎大師薪能 (6月)

川崎の初夏の風物詩として市民の方々に長年に亘り親しまれてきた川崎大師薪能を川崎大師平間寺 (特設舞台) において実行委員会と共同開催します。



「第48回 川崎大師薪能」

(2) かわさきジャズ2024 (9月～11月、一部3月)

国内外で活躍するアーティストによるホール公演をはじめ、人材育成プログラムや市内各所での公募フリーライブ、地元企業とのタイアップ企画、小学校でのワークショップ等、ジャズを軸とした総合フェスティバルを実行委員会と共同開催します。また、川崎市市制100周年と連携した事業も実施予定です。



(ホール公演開催予定会場)

ミューザ川崎シンフォニーホール、新百合トウェンティワンホール、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、CLUB CITTA、川崎市スポーツ・文化総合センター、川崎市アートセンター

「かわさきジャズ2023 スティーヴ・ガッド BHG プロジェクト」

5 その他

「音楽のまち・かわさき」推進協議会 事務局運営

音楽によるまちづくりを推進するために設置された産官学連携による協議会の事務局を文化財団内に置いています。協議会設立20周年となる本年は、市制100周年の中であらためて「音楽のまち・かわさき」の認知につとめ、音楽文化の振興につとめます。

(1) 人材育成、調査及び交流の場づくり事業

市内の音楽資源や人材を積極的に活用するとともに、「音楽のまち・かわさき」がさらに広まる取組として、音楽大学生、ストリートミュージシャン等への出演機会の提供や交流の場づくり、関連産業の振興につながるさまざまな事業を行います。

(2) 情報発信事業

市民や多くの音楽ファンに向けて身近な音楽関連の地域情報を、音楽情報紙「カワサキミュージック プチ マガジン」やテレビ、FMラジオ、インターネットホームページなど、さまざまな媒体を活用して効果的に広く発信できる事業に取り組みます。

(3) 音楽イベントの実施、協力・後援事業

「音楽のまち・かわさき」推進協議会が主催するイベントのほか、市内における音楽のイベント、公演などに積極的に参画し、ボランティアの育成や活動を支援するとともに、市内で開催されるさまざまな音楽イベントへの後援、協力を行います。併せて市内外に向けたイベントの情報発信・情報提供などに取り組みます。



「アジア交流音楽祭2023」



「おんまち・みぞのくちライブ」



「かわさきミュートンによるPR」

Ⅱ ミューザ川崎シンフォニーホール事業（指定管理者事業）

ミューザ川崎シンフォニーホールの指定管理者である「川崎市文化財団グループ」は、当財団、㈱シグマコミュニケーションズ及びサントリーパブリシティサービス㈱の3者で構成するもので、当財団はグループの代表者として事業を実施します。

今年度は、第4期指定管理期間の5年目として、最高の音楽芸術活動の場であり聴衆と演奏家にとって魅力のあるホールであること、芸術文化活動を通して地域に貢献し、「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして「音楽ですべての人がつながるまち～共生社会の実現～」を目指すべく、クラシック音楽を中心に幅広いラインナップにて芸術創造・発信を行い、音楽を通して市民生活の豊かさを提供し、市民と共にミューザ川崎シンフォニーホールをつくり、充実した公演事業を展開していきます。

また、わが国の文化のけん引役として芸術創造・普及啓発・人材育成の各事業を総合的に進めてまいります。

その他、今年度は川崎市制100周年及びホール開館20周年を迎える年でもあるため、川崎市とも協働し、周年にふさわしい事業を実施してまいります。

1 音楽文化振興事業

別紙1

(1) 「フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2024」をはじめとする、

ミューザ川崎シンフォニーホール企画コンサート等の開催

ミューザ川崎シンフォニーホールの指定管理者として、川崎市フランチャイズ・オーケストラである東京交響楽団との共同企画によるホール看板事業の「名曲全集」、クラシック音楽のすそ野を広げることを目的としたホールシンボル事業の「フェスタサマーミューザ KAWASAKI」、市民の誇りとなる海外オーケストラ公演、ホールアドバイザーによる企画公演など、多彩なジャンルの公演を開催する他、ホールファンの拡大を目的としたホール魅力アップ事業の「ランチタイムコンサート」「スペシャル・ナイトコンサート」等、クラシック音楽やアコースティック音楽を中心とした日本を代表するコンサートホールとしての事業展開を図ります。



また、市民の晴れ舞台としての発表の場として、市民参加型事業を実施することにより、音楽の素晴らしさと演奏の喜びを味わう機会を提供します。

※予定事業 別紙1のとおり

主催・共催公演予定数 82公演（ホール公演のみ）

(2) 普及啓発（教育プログラム）事業の展開

「こどもフェスタ」「子ども向けワークショップ」など、子どもたちが楽しみながら音楽に触れる機会を提供し、また、「ミュージアの日」など、地域のホールとして親しみが持てるプログラムを展開することにより、子どもたちの感性豊かな心の成長と次代への音楽文化継承を進めてまいります。



(3) アウトリーチ事業の実施

川崎市内各地にて「音楽のまち・かわさき」を推進すべく、「出張サマーミュージア@しんゆり」や「ポップ・コンサート」などアウトリーチ公演を実施します。



(4) 人材育成事業の展開

若手演奏家育成事業やインターンシップ事業、創発プログラムなどの展開により、音楽家や制作者の育成を進めてまいります。



(5) インクルーシブな環境づくり

川崎市が進める「かわさきパラムーブメント」と連携して、バリアフリー対策や障害者に対する理解促進など、誰もが文化芸術に親しめるホールを目指して環境づくりを推進します。

(6) 市制100周年・ミュージア川崎シンフォニーホール開館20周年事業の実施

音楽を通じたまちの賑わいづくりやシビック・プライドの醸成を進めるとともに、ホールの年間活動テーマを「まちのシンボル」に定め、川崎市とミュージア川崎シンフォニーホールのアニバーサリーイヤーにおける周年事業や記念公演を実施します。

2 受託施設管理運営事業

・ミュージア川崎シンフォニーホールの運営

日本を代表するコンサートホールとして、また、市民に開かれた交流の場としてホールの機能を最大限に発揮し、安心・安全にご利用いただけるよう施設の適切な管理・運営を行います。

今年度、音楽ホールでは、貸館 126 公演（令和 6 年 2 月末現在）を予定しており、その他、音楽工房（市民交流室、企画展示室、練習室 1～3、会議室 1～3、研修室 1～4）の運営など、市民の文化活動を支えてまいります。



Ⅲ 川崎市アートセンター事業（指定管理者事業）

川崎市アートセンターは、公益財団法人川崎市文化財団、昭和音楽大学グループ（代表者 学校法人東成学園 構成員株式会社プレルーディオ）及び学校法人映像学園（日本映画大学）で構成する「川崎市文化財団グループ（代表者 川崎市文化財団）」が、指定管理事業者として、令和4年4月1日から令和9年3月31日まで、事業運営と施設管理運営を担っています。

アートセンターは、地域の芸術・文化活動の創造発信及び交流の拠点として、日々多様な芸術活動の展開と鑑賞機会の提供に努めるとともに、芸術に関わる人材の発掘や育成など、芸術のまちづくりに寄与することを目指しています。

第4期指定管理の3年次目となる令和6年度におきましても、これまでの指定管理業務の実績を踏まえ、多様化・複雑化するニーズに柔軟かつ迅速に対応し、より効果的・効率的な事業運営と施設管理運営を推進してまいります。

令和6年は川崎市市制100周年を迎えます。この節目の年に、これまで、文化・芸術に関わってこられなかった方、関心が薄かった方の文化・芸術活動への参加を促し、「芸術のまち・あさお」のまちづくりに巻き込んでいくような施設となるよう努めるとともに、都市イメージの向上とシンビックプライドの醸成に貢献してまいります。

1 芸術文化事業

（1）舞台芸術等文化振興事業（アルテリオ小劇場） 別紙1

アルテリオ小劇場は、舞台芸術の発信（創る）、担い手の育成（育てる）、鑑賞機会の提供（楽しむ）を基本コンセプトとして事業を展開しています。

当劇場は客席の傾斜があることから見やすく、また音が反響しにくい構造となっているため、セリフが聞き取りやすいなどの特徴を持った、市内でも数少ない演劇公演に適した劇場空間です。

この特性を活かした演劇やミュージカル、気軽に楽しめる落語やジャズコンサートなど幅広いジャンルの舞台芸術や鑑賞事業に加え、ワークショップや市民劇団の活動、アウトリーチ活動といった参加・体験型の事業も展開しています。

社会包摂の機能も担う公の文化施設として、文化芸術が持つ多様な納得解を個人がもてるように、一人ひとりと向きあう文化を醸成し、ともに生きる社会を築くため、良質で魅力的な舞台芸術との出会いの場を劇場内外で提供してまいります。

また、「劇場アドバイザー委員会」での議論を踏まえ、地域住民がより利用しやすく、親しみを持っていただける劇場となるよう、魅力的な事業を実施します。

なお、アートセンター会員組織作りに向けた劇場会員組織につきましては、昨年度構築した「しんゆりチケットセンター」の運用を進める中で、引き続き検討を進めてまいります。

ア しんゆりシアター

アルテリオ小劇場では、自ら企画・制作する公演事業を「しんゆりシアター」と名付け、地域の創造発信拠点となる地域劇場（リージョナルシアター）を目指し、事業を展開しています。

また、様々な舞台芸術作品の創造発信を通して、人々の生きていく様や地域社会の基本的な価値観を表現していくとともに、子どもたちや高齢者、演劇を担う人材の発掘・育成に努め、地域の文化・芸術資源を活用しながら、質の高い事業を引き続き実施いたします。

具体的には、年間1作品でプロの俳優及びスタッフを招き上演するプロデュース公演（しんゆりシアター）と市民劇団・劇団わが町公演を行ってまいります。

(ア) しんゆりシアター（10月公演）

昭和54年から児童劇として上演されてきた、さねとうあきら氏原作の「ベッカニコおに」をふじたあさや氏が脚本を担当し、音楽劇として登場します。「人と鬼」のつながりを通して、多様性を学ぶきっかけを提起してまいります。

(イ) 劇団わが町（12月ほか公演）

平成24年度に生まれた劇団わが町は、ふじたあさや氏が劇団わが町芸術監督を務め、8歳から81歳までのメンバー43名が所属しています（令和5年度現在）。団員は公演のスタッフ・キャストとしての活動に加え、しんゆりアウトリーチへの活動にも、サポートメンバーとして参加するなど、鑑賞だけではなく「体験」というアプローチによって地域住民が舞台芸術に出会う「場」を提供しています。

劇団わが町は、昨年度に引き続き「わが町川崎を知る」をテーマに活動しており、川崎市市制100周年となる今年度は、萩坂昇原作、萩坂心一作、ふじたあさや潤色・演出で、川崎に伝わる民話を題材にした新作「心のごちそう～かわさきのむかし話」を上演し、市民のシビックプライドの醸成につなげます。また、自分たちの劇場を自分たちで守り育てる意識を醸成するために、協賛金を募って運営資金の一助としてまいります。



『あしものいずみ』2023～陸軍登戸研究所をめぐる物語～（令和5年12月公演）撮影：関口淳吉

イ 通年事業

事業の実施にあたっては、単なる公演事業とするのではなく、地域とのつながりを重視し、企画や出演者にとどまらず、公演当日の運営も地域にお住いの方にボランティアスタッフとして参加いただくことで、劇場を身近に感じ、文化芸術を支えるという意識を高める機会を提供してまいります。（ア）（イ）ともにリーズナブルな価格で楽しめる年間パスポートを用意するなど、劇場の顧客獲得を目指します。

(ア) しんゆり寄席（5回開催）

市北部の定期寄席として親しまれている「しんゆり寄席」は市内在住の初音家左橋、一玄亭米多朗の両師匠を世話役に毎回多彩なゲストを迎え、古典芸能の魅力をお届けします。また、人気を博している出演者による抽選会も継続して実施してまいります。

(イ) しんゆりジャズスクエア（5回開催）

平成24年度に生まれた年5回のジャズコンサート。昭和音楽大学とのコラボレーション企画なども取り入れて、プログラムの幅を広げています。地元タウン誌を発行している

事業者やイベントを企画している事業者が参画しているほか、11月公演はかわさきジャズと連携した企画を組むなど、地域に根ざした企画を提案してまいります。

ウ その他

映像館とのコラボレーション企画として、劇場機能を存分に活かし、光と影を活用した映画と舞台をつなぐ企画やワークショップを実施します。

また、夏休みには、親子で楽しめる質の高い児童・青少年演劇の機会を提供します。国内外の児童劇が集う「りっかりっかフェスティバル」（沖縄）と連携し、ノンバーバルの作品選定を行います。

さらに、劇場空間を使い、幅広い年齢層が参加できる「ミュージカルワークショップ」や「ことばワークショップ」を開催し、演劇をツールとした、相互理解や助け合いの心を育む時間を提供します。

「しんゆりアウトリーチ」と題して行っているアウトリーチ活動では、劇場に足を運べない方々のもとに文化芸術を届けるべく、体験型アウトリーチ等を開催してまいります。講師陣にはワークショップで実績のある方をお招きし、劇団わが町メンバーもスタッフとして参加します。

新たな取組として、「大人のためのワークショップ」を立ち上げます。これは平日の稼働が少ない劇場を利用して、これまで劇場になかなか足を運んでいただけなかった方、気軽に演劇に出会いたい方などに提供するためのプログラムです。アフターコロナの視点からも、こうした演劇という共同作業を活用する参加・体験型事業のニーズは高まっていると考えます。

(2) 映画・映像文化振興事業（アルテリオ映像館） 別紙2

アルテリオ映像館では、映像専門のホールを備えた施設として、通常のシネマコンプレックスなどの商業映画館では公開されにくい、日本を含む世界各地で作られた芸術的・文化的価値の高い名画、秀作を選定し上映するなど、質の高い映像芸術プログラムによる事業を展開しています。

また、公共施設では珍しい録音室を活用して目の不自由な方のための副音声イヤホンガイドの制作や、耳の不自由な方のための日本語字幕を付けたバリアフリー上映を引き続き行うほか、コロナ禍で中断していた上映中にお子様をお預かりする保育付き上映の再開など、多様な鑑賞機会を提供することで、誰もが映画を楽しめる環境づくりを進めてまいります。

さらに、映画監督やキャスト等によるゲストトークショー、子ども向けのワークショップや社会人向けのワークショップなどを開催するほか、「KAWASAKI しんゆり映画祭」との共催、「川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり2024）」の一環としての企画上映、日本映画大学との共催による上映会を行うなど、地域や映像教育機関との共催・連携事業に取り組みます。

また、岡本喜八監督生誕100周年を記念して毎月1作品を継続して上映してまいります。

なお、映画プロデューサー、都内映画館支配人などの委員からなる「映像事業企画・作品選定委員会」において、映画・映像事業の円滑な運営に資するための企画や作品に関する助言を受けています。

ア 映画上映事業

アルテリオ映像館では、月曜日の休映日等を除くほぼ毎日、新作・名作を中心に上映いたします。

夏休みには、主として子どもを対象にした日本映画をフィルムで鑑賞する「映画タイムマシン」を開催するほか、不定期に中・高生を対象としたシネマリテラシー 講座の「放課後シアター」を開催します。

さらに、副音声ガイド付き上映、保育付き上映などのバリアフリー上映を定期的に行い、良質な映画・映像プログラムを提供することで、他の施設では味わえない映画の楽しさや奥深さを市内外に発信し、映像のまち・かわさきを推進する拠点の一つとしての機能を引き続き担ってまいります。

イ 文化創造事業

上映作品などに関連した監督、スタッフやキャスト、評論家などをゲストに招いて、作品解説などのトークや講座、舞台挨拶を開催します。

小学生を対象に、夏休みと春休みにアニメーションやピンホールカメラ、映画制作、映画音楽制作、無声映画活弁などの「子ども向けワークショップ」を開催します。

また、社会人を対象に、撮影や編集の基本的な技術を習得するための「3分間ビデオ制作入門講座」を秋から2月にかけて10回開催します。



「舞台挨拶」



「こども向けワークショップ（令和5年度）」

ウ 広報・宣伝事業

「アルテリオ・シネマニュース」を毎月1回（約17,000部）発行し、公共施設や駅施設などへ配架するとともに、ホームページやメールマガジンを活用した広報活動を行います。

また、独自に企画した特集上映ではチラシ、ポスター、鑑賞の手引きなどを作成し、情報提供と広報・宣伝に努めます。

多様な映画を、多くの方々に楽しんでいただくため、会員価格や「アルテリオ・シネマニュース」の発送などの特典がある会員制度「アルテリオ・シネマ会員」を引き続き実施する一方、全面リニューアルしたホームページなどを通して、今まで情報が届いていなかった方にアプローチするなど、来館者の増加に向けた取り組みを積極的に行い、さらなる会員拡大にも努めてまいります。

エ その他の取組

令和4年度の15周年記念事業として、劇場及び非劇場上映権を獲得したフランス映画「どん底」を全国のミニシアターで上映していただくための取組を引き続き進めてまいります。

記：「どん底」／／1936年製作／監督：ジャン・ルノワール／原作：マクシム・ゴーリキー／脚本：シャルル・スパーク、ジャン・ルノワール／／出演：ジャン・ギャバン、ルイ・ジューヴェ

2 特定事業 別紙3

(1) KAWASAKI しんゆり映画祭

KAWASAKI しんゆり映画祭は、「しんゆり・芸術のまち構想」の一環としてスタートした「市民がつくる映画のお祭り」として、毎年秋に開催されるもので、令和6年度で30回の区切りの年を迎えます。

アートセンターは、映画祭事務局と連携を密に図りながら、共催事業として施設無償提供だけでなく、ガイダンスやボランティア研修を共同で企画するなど、地域に根差した映画祭をサポートします。

(2) 川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり） 別紙4

川崎・しんゆり芸術祭は、例年4月から5月のゴールデンウィークを中心に開催される川崎北部の総合芸術祭です。

アートセンターは、文化芸術機関や関係団体等で組織された主催者である実行委員会の一員として、事務局業務や各種調整業務等を担い、芸術祭全体の公演の事業計画の立案、予算及び決算、広報、アートボランティアとの連絡調整・研修等を行うなど、公演の準備から公演当日の運営を川崎市文化財団グループ内で役割を分担し、芸術祭全般を担当します。

また、令和6年は川崎市市制100周年という節目の年を迎え、「全国都市緑化かわさきフェア」も開催されることから、このフェアを意識しながら、川崎市と連携し100周年を盛り上げ、芸術祭をさらに多くの方に満足していただけるよう魅力的な公演を開催し、新たなファンの獲得にも努めてまいります。

なお、昨年度、実行委員会の執行体制を刷新し、よりボランティアが運営する芸術祭の色彩を強めましたが、それに伴う事務局体制の見直しも図り、今年度も、簡素で効率的な執行体制の確立と業務量に見合った柔軟な人員配置など、持続可能な芸術祭に向けて、引き続き見直しを進めてまいります。

特に、前年度に開設したしんゆりチケットセンターとの連携を密にし、お客様の利便性向上につなげます。



「アルテリッカ2023総合プログラム掲載」

(3) アートボランティア育成事業「アート講座」

これまでの事業主体であった「芸術によるまちづくり・かわさき実行委員会」の解散を契機にアートセンターの直営となったアート講座は、「つながる×つなげるプロジェクト」として始動し、ボランティアの「すそ野」を広げるとともに、「質」を高める講座を昨年度に引き続き開催してまいります。

全ての事業がアートセンターの5つの運営方針に紐づく3つの柱を立て、第4期指定管理期間中に成果を上げるために3ヶ年計画で講座を企画し、目標の達成を図り、単に作品を「鑑賞すること」にとどまらず、演劇や舞台を支える裏方にも光を当てる講座を企画することで、作品全体を知り、新たなボランティアの領域を提供してまいります。また、これまでの「アート講座」のノウハウを活かし、地域が求める人材の提供、ボランティアに参加したい方への情報提供や各団体の発表の場の情報をマッチングするシステムの構築を目指します。

なお、ボランティアを支える施設職員のスキルを向上すべく、ボランティアコーディネーター協会などが実施する資格を取得することといたします。

3 管理運営事業

(1) 管理運營業務について

令和6年度は、第4期指定管理の3年次目にあたります。川崎市文化財団、昭和音楽大学グループ、日本映画大学が緊密な連携を図り、構成団体の特性を活かし、第4期指定管理応募の際に掲げた取組を着実に進め、協働して川崎市アートセンターの効率的な管理運営に努めてまいります。

また、他の文化施設や地域の団体、イベントなどとのネットワーク化を図り、芸術文化の創造発信、舞台芸術と映像作品の鑑賞機会を提供する施設として、認知度を高め、来館者・利用者の増加に努めるとともに、「しんゆり・芸術のまち」の拠点に相応しい施設と

して適切な管理運営を行っていきます。

さらに、ハード、ソフトともに「福祉のまちづくり条例」に適合したバリアフリー化された施設として運営するとともに、多様性と社会的包摂に係る「かわさきパラムーブメントのレガシー」の形成に向けた取組を推進いたします。

(2) コラボレーションスペースの有効活用について

コラボレーションスペースは、主に映像ホール及び劇場で鑑賞される方の休憩場所として、多くの方にご利用いただいているほか、ワークショップ事業（夏休み・春休み）や映画監督やキャスター等によるゲストトークの場として活用しております。今後も引き続きこれらの事業を継続していくことに加え、単なる「場の提供」にとどまることなく、文化活動団体のネットワークの核となる役割を果たす空間となるよう、より一層の有効活用に取り組んでまいります。

ア 日本映画大学との連携によるトークショーの実施。

イ 昭和音楽大学と日本映画大学のコラボ企画の実施。

ウ 地域の芸術団体の情報交換と交流のためのスペースとして、定期的な活用。

エ NPO法人しんゆり・芸術のまちづくりとの連携事業の実施。

(3) 地域の文化活動団体のネットワーク形成事業について

麻生区の文化芸術関係の団体とのネットワーク形成に向けて、麻生区役所やNPO法人しんゆり・芸術のまちづくりが進める、あさお芸術・文化交流カフェとの積極的な連携を進めます。また同NPO法人が管理する、「しんゆり・芸術のまち」認証ロゴと連携した情報発信を引き続き促進いたします。

(4) 利用者の利便性向上にむけた取組について

デジタル技術とデータを活用して、これまでの業務や執行体制を見直し、お客様の利便性を高めデジタル社会に適応したサービスが提供できる施設となることで、今までアートセンターに足を運んでいただけなかった世代の方々のニーズにも対応できる施設運営に努めてまいります。

ア デジタル技術の導入

(ア) VLAN (Virtual Local Area Network) システムの利用促進に向けた取り組みを推進します。

(イ) 令和5年度に開設した「しんゆりチケットセンター」及び映像館事前予約制の適切な運用を図ることでお客様の利便性の向上を高め、多くの皆様に活用いただけるよう広く周知してまいります。

(ウ) お客様の利便性の向上とペーパーレス化を推進するため、小劇場の主催事業のチケットレス運用を引き続き実施いたします。令和5年度に行った運用の課題を検証し、川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）のチケット販売への導入を進めてまいります。

(エ) 令和6年4月1日に全面リニューアルするホームページを活用し、小劇場と映像館の一体性を高めるほか、イベントカレンダーの開設、チケットセンターへのアクセスなど、誰でも容易に必要な情報を取得できるようアクセシビリティの向上を図ります。

イ データなどの活用

(ア) 昨年度に引き続き、G o o g l e フォームを活用したアンケートを行うとともに、さまざまな機会にアンケート調査などを実施し、お客様の声を施設運営に活かしてまいります。

(イ) これまで蓄積した経営に係る各種データや市・区などの行政データを活用し、効率的・効果的な経営を進めます。

(5) 認知度の向上

令和5年度かわさき市民アンケートによれば、アートセンターに来館したことはなく、名称も場所も知らないと回答された方が、76.7%もあったことから、上質な作品の上演や上映だけでなく、市や区、関係団体などと連携をし、多くのイベントを開催するなどして露出度を高め、認知度向上を図ってまいります。

(6) 人材育成

お客様に満足していただくためには、作品だけでなく職員の接遇も重要な要素と考えます。接遇研修をはじめ館主催の研修だけでなく、市や区、文化財団などが実施する研修にも積極的に参加を促し、その成果を共有することで職員の質の向上を図ってまいります。

(7) 市制100周年を契機とした取組などについて

市制100周年を迎える今年度は、「ふるさと川崎」を意識した、上演・上映をすることで、100周年を盛り上げ、都市イメージの向上とシビックプライドの醸成に貢献してまいります。

なお、昨年度から実施したアートセンター開館20周年記念事業に係る積立は今年度も引き続き実施してまいります。

IV 東海道かわさき宿交流館事業（指定管理者事業）

「川崎市文化財団・川崎市観光協会グループ」（公益財団法人川崎市文化財団及び一般社団法人川崎市観光協会）は、開館以来「東海道かわさき宿交流館」の指定管理者となり、令和6年度は第3期指定管理者《令和5（2023）年4月1日～令和10（2028）年3月31日》の2年目となります。

当館は平成25（2013）年10月にオープンして昨年10月には開館10周年を迎え、来館者数は延べ47万人（2024年1月末現在）を超えました。

今年度は川崎市市制100周年を迎えることから多くの機関団体と連携して市制100周年記念事業と連携した取り組みを推進します。

引き続き、指定管理者として適正な管理運営に努めるとともに、東海道川崎宿の歴史文化を学べる場として、さらに市民相互の交流と地域活動を推進する拠点として、様々な事業を実施することを通じて、川崎市のまちづくりに寄与してまいります。

1 施設利用の促進

(1) 来館者への対応

来館者が、交流館において快適で充実した時間を過ごしていただくために、満足度の高い催しに努めるとともに、常におもてなしの気持ちを持った接遇を心掛けます。

交流館の1階は、お休み処「万年屋」や休憩コーナー等、まち歩きの人や地域の方が気軽に立ち寄り交流できるスペースとなっています。「万年屋」では大型ディスプレイを配置し川崎宿のガイドビデオを上映しています。休憩コーナーには、東海道川崎宿の模型を設置し、来館者へ昔の川崎宿の姿を見ながら休憩していただきます。また、川崎市に関連した書籍等を置き自由に閲覧していただくとともに、壁面を利用し、市民から提供された作品や川崎宿に関連する情報を掲出する等、来館者に対してホスピタリティをもった接遇に努めます。

(2) 展示室(2階・3階)・集会室(4階)等の利用促進

多くの方に当館を訪れていただけるよう、常設展示室及び企画展示コーナーの展示内容の充実強化を図ります。特に昨年の10周年に際して2階の常設展示場を一部改装し、情報機材を整理するとともに「道中人形」を新設するなど、見やすく見ごたえのある内容となりました。また、4階の第1・2集会室及び談話室は、地域活動や市民交流等の多様な用途に利用できる有料の貸出施設です。2024年1月にステージ奥壁をスクリーン化するなど多目的に利用できるようになりました。

引き続き市民の地域交流や市民団体の活動の場として活用いただけるよう、利用者のニーズに沿った利用し易い施設を目指します。

(3) 利用者意見等の把握と改善

来館者の声を収集するアンケート用紙と投函箱を1階エレベーター前、休憩コーナー及び3階展示会場に設置しています。また、職員等が利用者から直接要望等を受けた場合には、業務日報に記入して職員間での共有を図ることにより、来館者の意見を反映した事業実施や運営の工夫改善につなげます。

(4) 施設の保守管理

施設の維持管理業務を委託している事業者が、設備等の保守点検や清掃・警備等を適正に実施しているか管理します。事業者とは日常的に連絡を取り合っており、施設を常に良好な状態に維持することに努め、来館者へ安全安心な環境を提供するとともに、施設の長寿命化を図ります。また、管理状況等を川崎市と情報共有し、必要な修繕等については協議し適正かつ迅速に実施します。

2 常設展示事業

当館は、江戸時代の東海道川崎宿に関する情報を発信し、市域の歴史・文化に触れる機会を提供することを目的として設置されたことから、川崎宿の歴史的な成り立ちや理解を深めるための展示を行っています。また、交流館の特徴を十分認識し、市民の交流拠点として親しまれる施設としての展示事業を実施します。

また、地域をよく知るNPO法人かわさき歴史ガイド協会の協力を得て、来館者が楽しく観覧できるよう展示の趣旨や見どころ等の地域情報を案内します。



「※2023年にリニューアルした2階常設展示場」

3 企画展示事業

3階展示室において、地域の多様な歴史・文化を発信する交流館に相応しい内容の企画展を開催します。また、当館へ寄贈された作品の展示や市内外で活動している作家、美術サークルなどの企画展示事業の充実を図ります。(年3回程度)



「川崎地名研究会 40周年記念パネル展」

(1) 定例企画展示

佐藤惣之助関連の展示や川崎市「観光写真コンクール入賞作品」展及び川崎ミニガイド展等の企画展示を行います。

(2) 特別企画展示

川崎市市制100周年を迎えることから、川崎市市民ミュージアムと共催して特別展として(仮称)「川崎市市制100周年展」や地域で活動している文化団体による展示や交流館資料を基にした企画展を開催します。

4 文化イベント事業

地域文化の振興と地域交流の推進を図るために、交流館を活用して各種文化イベントを開催します。

(1) 江戸時代の粋に遊ぶシリーズ

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会の協力を得て、江戸時代から続く芸能文化をわかりやすく紹介します。公演鑑賞に加えて、演者とナビゲーターとの対談や観客の質疑応答や観客が芸を体験するコーナーを設けるなど、楽しく学べて体験できる内容で開催しています。(入場料1,500円程度3回開催予定)



「※江戸吉原のお座敷芸」

(2) 街道シリーズ講演会

「宿場・街道」をテーマとして歴史研究者、専門学芸員、郷土史など各方面の著名な方々による講演会を開催します。(入場無料 2回 開催予定)

(3) 前座・二つ目 お昼の落語

市民に人気のある交流館の名物企画となっており、前座・二つ目の落語家が出演します。市民が気軽に集い交流できる場として、また、若手の落語家の研鑽の場として開催します。(3回 開催予定)



「※二つ目の公演」

(4) 講談 de 交流

人気の高い前座・二つ目の講釈師が出演します。地域住民が気軽に集い交流できる場として、また、若手の講釈師の研鑽の場として開催します。

(3回開催予定)

(5) 東海道かわさき宿寄席～アマチュア名人会～

社会人の落語愛好団体と連携して、アマチュア落語家による寄席を開催します。(3回開催予定)

※「お昼の落語」「講談 de 交流」「アマチュア名人会」の公演は入場希望者が多いため、現在、往復はがきで応募いただき、応募者多数の場合は抽選を行っています。

(6) 各種講座

川崎について学べる講座や親子で楽しめる「親子体験講座」を開催します。

5 共催・協力事業

地域活動、文化交流の場となるよう NPO 法人かわさき歴史ガイド協会等、地域で活動している文化団体等と共催・協力した事業を実施します。

(1) 俳句大会等への協力

川崎宿佐藤本陣の末裔である詩人佐藤惣之助を顕彰する「酔花忌俳句大会」等の開催に協力します。また、市民活動団体が実施するイベントの広報活動等について支援します。

(2) 川崎関連講座の開催

川崎の歴史や文化を多角的に学び後世に伝えるための講座や座談会を NPO 法人かわさき市民アカデミー等と協力して川崎の歴史等を学ぶ場を提供します。

(5 回開催予定)

6 その他の文化事業

川崎市観光協会や地域事業者等と協力して川崎宿の魅力を発信する事業に積極的に取り組みます。

(1) 川崎市市制 100 年周年記念事業

川崎市が市制 100 年を迎えることから、地域で活動する団体と連携して 100 周年記念事業を推進します。

(2) 他施設等と連携した文化事業

川崎駅周辺では公益財団法人川崎市文化財団が管理運営するミュージアム川崎シンフォニーホール、ラゾーナ川崎プラザソル、アートガーデンかわさき、川崎浮世絵ギャラリーがあります。それらの施設や市内に点在する文化施設と連携して川崎市における文化事業を推進します。

7 まち歩き・にぎわいづくり等の事業

地域事業者や団体等が実施するまち歩きや街のにぎわいを促進する事業との連携協力を努めます。

(1) 東海道川崎宿スタンプラリーの開催

2023 年度から当館が事務局となりました。今年度も町内会、NPO 法人かわさき歴史ガイド協会等の地域団体と協力して実行委員会を組織して開催します。



「※東海道川崎宿スタンプラリー（稲毛公園）」

(2) 事業者と連携した取り組み

JR 東日本「駅たびコンシェルジュ」が主催する「駅からハイキング」等と協力して、川崎駅周辺や川崎大師等の観光資源を活用した街歩きや街のにぎわいづくりに貢献します。

(3) 川崎宿を活かした事業との連携

各種団体等が実施する東海道川崎宿を活かした街づくり事業との連携を進めます。

8 地域・学校等との連携

地域に親しまれる施設を目指して、地域団体と連携協力して地域のまつりやイベント等に積極的に参加するとともに、小学校・中学校の児童生徒への歴史学習支援等を協働して実施します。



「※地元小学校児童の歴史学習」

(1) 東海道かわさき宿交流館運営委員会の開催

地域住民や関係機関等からの意見要望を、交流館の運営に取り入れるために、地域住民や関係機関等を構成員とした「東海道かわさき宿交流館運営委員会」を開催します。また、提案された意見要望については、できる限り交流館の企画運営に反映するよう努めます。

(2) 学校等との連携

交流館を校外学習の場として活用していただけるよう近隣の学校等と連携して、次のとおり学習支援事業を実施します。

- ・市内の小学校の社会科見学受業の一環として、当館を利用していただけるよう社会科教諭会などへ交流館の利用促進活動を行います。また、小学生が利用する際には、川崎の歴史に興味を持てるよう、学校、教育委員会等の協力を得て作成した児童向けの学習ワークシートや案内映像を活用します。
- ・中学生については、川崎の歴史を学ぶ施設として、また、職場体験学習・地域フィールドワークの場としての活用を図ります。
- ・外国人留学生に、当館を利用していただけるよう地元の日本語学校などへ交流館の利用促進活動を行います。

(3) NPO 法人かわさき歴史ガイド協会との協力

地域住民が主体的に交流館事業に関わり、交流館を活用した文化振興やその他地域交流につながる活動を通じて、自らのやりがいを見出すとともに、地域の歴史と文化への理解が深まるよう、次の事業を実施します。

- ・かわさき歴史ガイド協会のボランティアガイドが来館者への案内を行います。
- ・かわさき歴史ガイド協会と協働して、川崎宿ガイドツアーを実施します。
- ・東海道川崎宿に関連する市民団体の活動やイベントを支援・応援し、人材の育成とネットワークづくりに努めます。
- ・集会室等の活用が市民の交流を深め、多様な活動が発展するよう、情報発信や連携構築等の支援を行います。

9 情報収集・発信

(1) 歴史文化資料・情報の収集・提供

- ・東海道川崎宿に関連する歴史文化に関する資料・情報等を収集・整理します。

- ・市民等が保有している川崎のまちの変遷を伝える写真や資料・情報等を収集・整理し、来館者のニーズに応える魅力的な展示を実現します。

(2) 交流館ホームページ

交流館ホームページを活用し、交流館展示の魅力を紹介するとともに、イベント開催情報を逐次発信します。タイムリーな情報更新により交流館利用者の拡大を図ります。また、ウェブアクセシビリティの向上を目指して改善を進めます。

(3) 外国人来館者（インバウンド）向けの対応

外国人来館者のために、英語、中国語等の多言語化を進めます。また、自動翻訳機（ポケトーク）を活用して、来場した外国人へ交流館の魅力を伝えます。

(4) その他広報等

次の広報活動を実施し、来館者の増加に努めます。

- ・ 交流館チラシ、ポスターを作成し川崎市情報プラザ等を活用して積極的な広報に努めます。
- ・ マスコミや地域のタウン誌等へタイムリーな情報を提供します。
- ・ 街道をテーマとする市内外の施設と連携します。
- ・ 旅行企画会社等が主催する宿場巡りや街歩きのツアー等へ協力します。

10 物販事業

交流館1階のショップコーナーでは、東海道かわさき宿にふさわしい物、企画展の図録、江戸の粋を感じるグッズや川崎名産品等の川崎ならではの商品等を企画販売します。

11 その他サービス

利用者からの要望があるためサービス向上の一環として、事務所内の複写機を使用して有料でのコピーサービス（自主事業）を行います。

令和6年度 ミューザ川崎シンフォニーホール主催・共催公演

【音楽ホール】

◆良質で魅力ある公演

OMUZAランチタイムコンサート (各回12:10開演)

●津軽三味線×ピアノ	4月16日(火)	全席指定 500円
●ケルティックミュージック・トリオ	5月21日(火)	
●パイプオルガン×ソプラノ	6月18日(火)	
●東京交響楽団メンバーによるアンサンブル	7月9日(火)	
●スティールパン	8月20日(火)	
●パイプオルガン×オーボエ	9月10日(火)	
●ジャズ(ピアノ×サクソフォン)	10月22日(火)	
●パイプオルガン×サクソフォン	11月19日(火)	
●テノール×バリトン×バス・バリトン×ピアノ	12月13日(金)	
●マエストロ・デュオ(ピアノ連弾+トーク)	2025年 1月16日(木)	
●東京交響楽団メンバーによるアンサンブル	2025年 2月25日(火)	
●パイプオルガン×打楽器	2025年 3月31日(月)	

OMUZAスペシャル・ナイトコンサート (各回19:00開演)

●パイプオルガン×ミュージカル Vol.2 パイプオルガン:大木麻理 ヴォーカル:岡幸二郎、吉岡小鼓音、小野田龍之介、加藤梨里香 合唱:昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、演出:原 純 モーツァルト:自動オルガンのための幻想曲 K.608 「サウンド・オブ・ミュージック」メドレー、「モーツァルト!」より、「エリザベート」より 他	5月29日(水) 19:00開演	全席指定 4,000円 U25 1,500円
●ヴァレンタイン・ピアノ・ナイト ピアノ:宮本貴奈、塩谷哲、ゲスト:調整中	2025年 2月14日(金)	全席指定 4,000円 U25 1,500円

OMUZA MUSIC BAR (各回19:00開演/会場:ホール2階ホワイエ)

●津軽三味線×ピアノ	4月16日(火)	全席自由 3,000円 ペア割 5,000円
●ジャズ(ピアノ×サクソフォン)	10月22日(火)	

○オルガン・コンサート

●MUZAパイプオルガン クリスマス・コンサート2024 パイプオルガン:木村理佐、清水泰花、田宮亮、原田真侑	12月21日(土) 14:00開演	全席指定 4,000円 U25 1,500円
--	----------------------	---------------------------

◆音楽文化を創造する斬新な企画

○「フェスタサマーミュージザKAWASAKI 2024」

●フェスタサマーミュージザKAWASAKI 2024	7/27(土) ~8/12(月祝)	
●こどもフェスタ2024夏	7月28日(日)	

◆フランチャイズオーケストラと質の高い協働

○ミュージザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集（ホール・東響共催公演）（各回14:00開演）

●第196回 指揮:太田 弦/ピアノ:田村 響/合唱:東響コーラス L.アンダーソン:ピアノ協奏曲 ハ長調、A.ニューマン:20世紀フォックス・ファンファーレ J.ウィリアムズ:映画「スターウォーズ」から	4月28日(日)	
●第197回 指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団音楽監督) ヴァイオラ:青木篤子(東京交響楽団首席奏者)/サオ・スレーズ・ラリヴィエール ベルリオーズ:交響曲「イタリアのハロルド」op.16 酒井健治:ヴァイオラ協奏曲「ヒストリア」、イペール:交響組曲「寄港地」	5月18日(土)	
●第198回 指揮:ユベール・スターン(東京交響楽団桂冠指揮者) ベートーヴェン:交響曲 第6番 ヘ長調 op.68「田園」 ベートーヴェン:交響曲 第4番 変ロ長調 op.60	6月8日(土)	
●第199回 指揮:アンドレアス・オッテンザマー/ヴァイオリン:中野りな ストラヴィンスキー:弦楽のための協奏曲 二調 モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219「トルコ風」 チャイコフスキー:交響曲 第1番 短調 op.13「冬の日の幻想」	9月14日(土)	1回券
●第200回 指揮:クシシュトフ・ウルバンスキ/ピアノ:小林愛実 コネツソン:輝く者—ピアノと管弦楽のための ラヴェル:ピアノ協奏曲 1長調 ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」	10月5日(土)	S 6,500円 A 5,500円 B 4,500円 C 3,500円
●第201回 指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団音楽監督)/クラリネット:マルティン・フレスト メゾ・ソプラノ:中島郁子/バリトン:青山貴/合唱:東響コーラス ラヴェル:スペイン狂詩曲、ジャレル:クラリネット協奏曲、デュリュフレ:レクイエム	11月10日(日)	第197回・第201回・第202回は、 S 7,500円 A 6,500円 B 4,500円 C 3,500円
●第202回 指揮:秋山和慶(東京交響楽団桂冠指揮者)/ソプラノ:盛田麻央 メゾ・ソプラノ:富岡明子/テノール:城 宏憲/バス・バリトン:加藤宏隆 合唱:東響コーラス ベートーヴェン:「レオノーレ」序曲 第3番 op.72b ベートーヴェン:交響曲 第9番 二短調 op.125「合唱付き」	12月22日(日)	※25歳以下当日学生券 1,000円
●第203回 指揮:出口大地/ピアノ:小林海都 フンパーディンク:歌劇「ヘンゼルとグレーテル」第2幕から タベの祈り~パントマイム ショスタコーヴィチ:ピアノ協奏曲 第2番 ヘ長調 op.102 プロコフィエフ:バレエ音楽「ロメオとジュリエット」から	2025年 1月18日(土)	
●第204回 指揮:原田慶太楼(東京交響楽団正指揮者)/ヴァイオリン:吉本梨乃 ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61 チャイコフスキー:交響曲 第5番 小短調 op.64	2025年 2月22日(土)	
●第205回 指揮:ロベルト・アバド シューマン:交響曲 第4番 二短調 op.120 ベルリオーズ:幻想交響曲 op.14	2025年 3月20日(木祝)	

○モーツァルト・マチネ(全4回) (各回11:00開演)

<p>●第57回 オペラ・オブ・モーツァルト 指揮:沼尻竜典/バリトン:大西宇宙/管弦楽:東京交響楽団 《オール・モーツァルト・プログラム》 歌劇『魔笛』から「おいらは鳥刺し」 歌劇『フィガロの結婚』から「もう訴訟に勝っただと?」(1789年ウィーン版) 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』から「シャンパンの歌」、「さあ、窓辺においでよ」 歌劇『コジ・ファン・トゥッテ』から「彼に向けてください、その眼差しを」 交響曲第36番 ハ長調 K.425「リンツ」</p>	5月3日(金祝)	全席指定 4,000円 U25 1,500円 4回セット券 12,800円
<p>●第58回 モーツァルト&スペインのモーツァルト 指揮:出口大地/ヴァイオリン:前田妃奈/管弦楽:東京交響楽団 アリアーガ:「幸福な奴隷」序曲 モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番 二長調 K.218 モーツァルト:交響曲第39番 変ホ長調 K.543</p>	6月2日(日)	
<p>●第59回 モーツァルト&ハイドン 指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団音楽監督) チェロ:伊藤文嗣(東京交響楽団ソロ首席奏者) ピアノ:務川慧悟/管弦楽:東京交響楽団 ハイドン:チェロ協奏曲第1番 ハ長調 モーツァルト:ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」</p>	11月16日(土)	
<p>●第60回 モーツァルト&ザ・ボヘミアンズ 指揮&ヴァイオリン:佐藤俊介/管弦楽:東京交響楽団 ヨハン・バプティスト・ヴァンハル:交響曲 二短調(Bryan d1) ヨゼフ・ミスリヴェチェク:ヴァイオリン協奏曲 ホ長調 モーツァルト:交響曲第38番 二長調 K.504「ブラハ」</p>	2025年 3月2日(日)	

○ ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演
(フランチャイズオーケストラ・プロジェクト)

<p>●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演 R.シュトラウス 「ばらの騎士」 (演奏会形式/全3幕/ドイツ語上演/日本語字幕付き) 指揮:ジョナサン・ノット/管弦楽:東京交響楽団/演出監修:サー・トーマス・アレ 元帥夫人:ミア・パーシオン/オクタヴィアン:カトリオーナ・モリソン ゾフィー:エルザ・ブノワ/オックス男爵:アルベルト・ペーゼンドルファー ファーマル:マルクス・アイヒェ/合唱:二期会合唱団 他</p>	12月15日(日) 14:00開演	S:19,000円 A:16,000円 B:13,000円 C:9,000円 U25 各席半額
--	----------------------	---

◆市民の誇りとなる公演

○海外オーケストラ公演

<p>●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 指揮:アンドリス・ネルソンス ショスタコーヴィチ:交響曲第9番、ドヴォルジャーク:交響曲第7番</p>	11月7日(木) 19:00開演	S:45,000円 A:40,000円 B:35,000円 C:29,000円 D:23,000円
<p>●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演 バイエルン放送交響楽団 指揮:サー・サイモン・ラトル ブルックナー:交響曲 第9番 他</p>	11月24日(日) 開演時間 17:00開演	S:36,000円 A:30,000円 B:24,000円 C:18,000円 D:15,000円
<p>●フィルハーモニア管弦楽団 <共催> 指揮:サントゥ=マティアス・ロウヴァリ、ヴァイオリン:三浦文彰、ピアノ:辻 井伸行 ショスタコーヴィチ:祝典序曲、ヴァイオリン協奏曲 第1番 チャイコフスキー:イタリア奇想曲、ピアノ協奏曲 第1番</p>	2025年 1月24日(金) 19:00開演	調整中
<p>●サー・アンドラーシュ・シフ&カペラ・アンドレア・バルカ 指揮&ピアノ:サー・アンドラーシュ・シフ、管弦楽:カペラ・アンドレア・バルカ 【オール・バッハ・プログラム】 J.S.バッハ:ピアノ協奏曲 第3番、ピアノ協奏曲 第2番、ピアノ協奏曲 第5番 ピアノ協奏曲 第4番、ピアノ協奏曲 第7番、ピアノ協奏曲 第1番</p>	2025年 3月21日(金) 19:00開演	調整中

○スペシャル・コンサート

①ホールアドバイザー企画公演

<p>●ホールアドバイザー秋山和慶&宮本貴奈企画 「オーケストラで楽しむ映画音楽XV」 指揮:秋山和慶/ピアノ:宮本貴奈/ナビゲーター:中井美穂 ゲスト・ヴォーカル:佐藤竹善/ゲスト・ソプラノ:幸田浩子、管弦楽:東京交響楽団 「サウンド・オブ・ミュージック」「ニュー・シネマ・パラダイス」「ティファニーで朝食を」 「風と共に去りぬ」「ハリー・ポッター」「ラストエンペラー」「バート・バカラック・メドレー」 「ロミオとジュリエット」「ウエスト・サイド物語」他</p>	<p>4月6日(土) 15:00開演</p>	<p>S:7,000円 A:6,000円 B:5,000円 C:4,000円 U25 各席半額</p>
<p>●ホールアドバイザー松居直美企画 「ブルクミュラー没後150年～ピアノ少年、少女に捧ぐ～」 パイプオルガン:松居直美、大木麻理</p>	<p>10月26日(土) 14:00開演</p>	<p>全席指定 4,000円 U25 1,500円</p>
<p>●ホールアドバイザー小川典子企画 「第12回浜松国際ピアノコンクール入賞者を迎えて」 ピアノ:小川典子、第12回浜松国際ピアノコンクール入賞者</p>	<p>2025年 2月23日(日) 14:00開演</p>	<p>全席指定 4,000円 U25 1,500円</p>

②その他の公演

<p>●タリス・スコラーズ 指揮:ピーター・フィリップス</p>	<p>7月6日(土) 15:00開演</p>	<p>全席指定 6,000円 U25 2,000円</p>
<p>●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演 全国共同制作オペラ プッチーニ:歌劇「ラ・ボエーム」 (全4幕/原語上演/日本語・英語字幕付) 指揮:井上道義、演出:森山開次 他</p>	<p>11月2日(土) 14:00開演</p>	<p>調整中</p>
<p>●かわさきジャズ2024</p>	<p>11月17日(日) 開演時間: 調整中</p>	<p>調整中</p>
<p>●MUZAジルベスターコンサート2024 指揮:秋山和慶、管弦楽:東京交響楽団 他</p>	<p>12月31日(火) 15:00開演</p>	<p>S:7,000円 A:6,000円 B:5,000円 C:4,000円 U25 各席半額</p>
<p>●アジア音楽祭2025 in Kawasaki オーケストラコンサート 指揮:山下一史、ピアノ:小川典子、管弦楽:東京交響楽団 菅野由弘:ピアノ協奏曲(ミューザ川崎シンフォニーホール委嘱作品・世界初演) 他</p>	<p>2025年 2月7日(金) 19:00開演</p>	<p>全席指定 4,000円 U25 2,000円</p>
<p>●第11回 被災地復興支援チャリティ・コンサート</p>	<p>2025年 3月11日(火) 開演時間: 調整中</p>	<p>全席指定 1,000円</p>

◆市民の晴れ舞台としての発表の場

●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演 ミューザ川崎市民合唱祭 2024	6月22日(土) 23日(日) 各回10:30開演	全席自由 無料
●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演 ミューザ川崎市民交響楽祭 2024	6月30日(日) 14:00開演	全席指定 S:1,500円 A:1,000円
●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念公演 ミューザ川崎市民吹奏楽祭 2024	10月14日(月祝) 第1部 10:30開演 第2部 14:30開演	全席指定 700円(第1部、第2部入替え制)
●プラチナ音楽祭 2024 <共催>	9月7日(土) 11:00開演	全席自由 無料
●交流の響き in かわさき 2024 <共催>	9月21日(土) 14:00開演	全席自由 無料

◆市内の音楽大学や音楽団体との連携

○音楽大学オーケストラ・フェスティバル (ミューザ川崎シンフォニーホール/東京芸術劇場共同企画)

●第15回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル (昭和音楽大学、東京藝術大学、桐朋学園大学)	11月23日(土祝) 15:00開演	全席指定 各1,500円
●第15回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル (国立音楽大学、東京音楽大学、武蔵野音楽大学)	11月30日(土) 15:00開演	
●第14回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ 指揮:沼尻竜典、管弦楽:音楽大学フェスティバル・オーケストラ	2025年 3月29日(土) 15:00開演	全席指定 2,500円

◆市文化施設・企業・商業施設や教育との連携、パラムーブメントの推進

○「ミューザの日2024」

●川崎市市制100周年記念事業 ミューザ川崎シンフォニーホール開館20周年記念事業 「ミューザの日2024」 7月1日はホールの開館記念日、そして川崎市の市制記念日。その2つの記念日をミューザ川崎シンフォニーホールでは「ミューザの日」として、フランチャイズ・オーケストラ東京交響楽団のオーケストラ公演を中心に、音楽工房内の各種イベントなど、「音楽のまち・かわさき」らしい楽しい1日をミューザが演出します。 ※令和6年度は6月29日に開催 ・ホール公演(アニバーサリー・コンサート) ・音楽工房を利用したのイベント実施 ・ミューザビル全館で行う企業や近隣の商業施設等の提供による様々なイベント など	6月29日(土)	アニバーサリー・コンサート 全席指定 大人:2,000円 シニア:1,800円(65歳以上) 子ども:1,000円(4歳~中学生) 家族ペア割:2,500円 (大人+子ども or シニア+子ども) ※鑑賞サポートあり
--	----------	---

○「こどもフェスタ 2024春」

●オープンハウス オープンハウス、パイプオルガンミニコンサート 等	5月5日(日祝)	
--------------------------------------	----------	--

○「みんなのオルガン」

●オルガンツアー パイプオルガンのコンサート後、オルガンの説明・紹介と演奏体験	3回程度	無料
●わたしもぼくもオルガニスト パイプオルガン長期レッスン発表会	5月5日(日祝)	無料

○「創発プログラム」

●創発プログラム(吹奏楽クリニック 他)	5月3日(金祝) 6月2日(日) 11月16日(土) 2025年 3月2日(日)	無料
----------------------	--	----

○「春/夏休みスペシャル! ランチタイムコンサート&ワークショップ」

4歳から入場いただけるコンサートとワークショップを同時開催	8月20日(火) 2025年 3月31日(月)	調整中
-------------------------------	-------------------------------	-----

【音楽ホール以外】

◆音楽工房を活用した事業

●MUZA ミュージック・カレッジ(市民交流室) 音楽の“面白さ”を探求する大人のための音楽の授業	複数回	未定
●リヒャルト・シュトラウス「ばらの騎士」事前講座(市民交流室) 「ばらの騎士」公演に先立ち、講師による作品の紹介や公演のポイントなど紹介する講座	12月2日(月) 14:00	全席自由 1,200円
●アジア音楽祭2025 in Kawasaki 室内楽コンサート(市民交流室 他) <共催> 主催:(一社)日本作曲家協議会	2025年 2月3日(月) ~7日(金)	調整中

◆文化施設・企業・商業施設や教育との連携

●こどもフェスタ 2024春 MUSIC×ENGLISH! 音のワークショップ(市民交流室)	5月5日(日祝)	500円
●ミュージアの日(前掲)	6月29日(土)	
●ジュニア・プロデューサー(ミュージアの日関連企画)	4月2日(火) ~6月29日(土) 計9回	参加無料 6月29日公演は有料500円 その他、振り返り(9/29(日))

◆パラムーブメントの推進

●ポプリ・コンサート (訪問予定校) 川崎市立中央支援学校(本校)、神奈川県立高津支援学校	6月	無料
●第20回 ジェイミーのコンサート(市民交流室) ホールアドバイザー小川典子氏による自閉症児・障がい児の家族を応援するコンサート。	4月4日(木) 11:00開演	全席自由 3,500円
●セミナー&ディスカッション	1回	

◆人材育成事業

●若手音楽家育成事業 フェスタサマーミュージアKAWASAKI2024期間中、歓喜の広場にて実施	7月24日(水) 25日(木) 26日(金) 12:10開演	無料
●インターンシップ事業(大学等との連携・インターン等)	随時	
●音楽大学オーケストラ・フェスティバル(前掲)	11月、3月	
●セミナー&ディスカッション(前掲)	1回	
●教育機関との連携事業(教職員研修 等)	8月	
●わたしもぼくもオルガニスト ・長期レッスン:前年度より継続事業 ・短期レッスン	・長期レッスン 今年度:7回 ・短期レッスン レッスン2回 発表会1回 大オルガン体験 1回	参加費 長期レッスン:33,000円 短期レッスン:3,300円

◆アウトリーチ事業

<p>●東京交響楽団 特別演奏会 爽やかグリーンコンサート 指揮:鈴木秀美/ヴァイオリン:白井圭/管弦楽:東京交響楽団 会場:テアトロ・ジューリオ・ショウワ ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲、交響曲第7番 ハイドン:歌劇「無人島」序曲</p>	<p>5月6日(月・振) 15:00開演</p>	<p>S:5,500円 A:4,500円 B:3,500円 U25:2,000円</p>
<p>●フェスタサマーミュージアKAWASAKI 2024 出張サマーミュージア@しんゆり(前掲)</p>	<p>前掲 8月3日(土) 8月10日(土)</p>	<p>調整中</p>
<p>●ポプリ・コンサート(前掲)</p>	<p>前掲</p>	<p>無料</p>
<p>●東響ミニコンサート in MUZA ミュージアビル内において、オフィス棟に勤める人や店舗利用者、 乳幼児を含む親子連れなどに向けて、 ホールとフランチャイズオーケストラをPRする機会として、 東響メンバーによるミニコンサートを歓喜の広場にて開催。</p>	<p>全6回 4月15日(月) 6月5日(水) 9月5日(木) 11月25日(月) 12月16日(月) 2025年 3月3日(月)</p>	<p>無料</p>

令和6年度川崎市アートセンター事業計画（アルテリオ小劇場）

年月	事業分類	分野	アーティスト	公演名	概要
6年4月29日	鑑賞事業 創造発信交流事業	鑑賞	構成・演出：ふじたあさや 出演：内山森彦、八木橋里紗、小守航平	小劇場×映像館コラボレーション企画 vol.7 「こんにちは、賢治さん」	劇場空間を活用し短編映画上演、幻燈などの鑑賞、体験により、より立体的に理解を深める機会を提供。令和6年度は宮沢賢治にフォーカスします。映画『ゼロ弾きのゴージュ』（監督：高畑勲）と彼が残した文学作品、音楽を引用し、「賢治がなりたかった“自分”」の答えを導き出します。
6年5月3、4日	鑑賞事業	演劇	構成・演出：弓井茉那 出演：BEBERICA theatre company	BEBERICA theatre company ベイビーシアター 「What is Like?」	川崎・しんゆり芸術祭2024 ラインナップとして上演。海外でも注目を集めるベイビーシアターは赤ちゃんが主役であり、観客でもある舞台です。今年度は京都を拠点に活動する BEBERICA theatre company を招きます。また、リラックス公演として障がいのある子ども、配慮が必要な子どもと保護者を対象とした公演を予定。
6年5月12日	鑑賞事業	演劇	原作：馬場のぼる 脚本・演出：ふじたあさや 人形美術：永島梨枝子	人形劇団クラルテ 「きつね森の山男」～人形劇と浪曲によるあらたな創作～	川崎・しんゆり芸術祭2024 ラインナップとして上演。児童書のベストセラー「きつね森の山男」を人形劇と新作浪曲のコラボにより上演。浪曲には人気の真山隼人、曲師に沢村さくらを迎える。全国の公立文化施設館でのネットワークによる新作上演を予定。
6年6月～7年3月	鑑賞事業 連携事業	演芸	初音家左橋 桂米多朗 毎月ゲストあり	「しんゆり寄席」 年5回	川崎南部・ブラザソルの「ラゾーナ寄席」、北部の「しんゆり寄席」と南北同時に平成24年度にスタートした年5回の定番企画。毎回、世話人2名含め真打3名が出演。抽選会も開催します。
6年6月～7年3月	鑑賞事業 連携事業	コンサート	田辺充邦 (G)、佐瀬正 (B)、右近茂 (T-SAX) などを中心にプログラム	「しんゆりジャズスクエア」 年5回	平成24年度に生まれた年5回のジャズコンサート。地元・昭和音楽大学とのコラボレーション企画なども取り入れて、プログラムの幅を広げていきます。11月公演はかわさきジャズの連携企画とします。地元タウン誌を発行するエアアブレインと共に実施。
6年8月	鑑賞事業	演劇	出演：マダム・パツハ (ベルギー)	親子で楽しむ夏時間2024 「YOU ARE HERE」(候補作)	夏休みの時期に親子で楽しめる質の高い児童・青少年演劇の鑑賞機会を提供。国内外の児童劇を集めるりっくろっくフェスティバル(沖縄)と連携した国内ツアーに参加。言語に頼らない作品は国境、世代を超えて楽しむことができます。
6年7-8月	創造発信交流事業	ワークショップ	講師：ふじたあさや、河田園子ほか	夏休みワークショップフェスティバル2024	劇場空間を使い、幅広い年齢層が参加できるワークショップを開催。ミュージカルWSとことばWSを開催予定。演劇体験だけではなく、演劇をツールとして活用し、相互理解や助け合いの心を育む時間を提供します。
6年10月	鑑賞事業	演劇	原作：さねとうあきら 脚本：ふじたあさや 演出：河田園子 (JOKO)	しんゆりシアター 「ベッカンコおに」	令和6年度のしんゆりシアターは、1979年から児童劇として4000回以上上演されてきた「ベッカンコおに」を音楽劇として上演します。民話を原作とした本作のテーマ「山と里」「鬼と人」の繋がりと共存から現代の私たちにとっての多様性を考えます。邦楽をベースに生まれた故・三木稔、秋岸寛久の音楽(生演奏)も大きな魅力です。
6年12月ほか	創造発信交流事業	演劇	原作：萩坂昇 作：萩坂心一(劇団わが町) 潤色・演出：ふじたあさや	しんゆりシアター劇団わが町 「心のごちそう～かわさきの昔話～」(仮題)	市民劇団・劇団わが町公演。川崎市制99・100年と2年に亘り「わが町川崎を知る」をテーマに活動。令和6年度は川崎の民話を題材に新作を上演。市内での事前学習、フィールドワークや劇団員の出演やスタッフワークまで及ぶ活動は舞台芸術と地元川崎へのより深い理解につながります。
通年	創造発信交流事業	アウトリーチ	講師：河田園子、森山蓉子ほか サポート：劇団わが町	しんゆりアウトリーチ	劇場に足を運べない方々のために、文化芸術を届けるべく、体験型アウトリーチ等を開催。ワークショップで国内外での実績のある講師陣と劇団わが町のメンバーが出かけていきます。
6年度(時期未定)	創造発信交流事業	WS	調整中	おとなのWS	平日の稼働の少ない劇場を利用して、気軽に演劇に出会いたい大人のみなさんをつなぎます。
7年3月	創造発信交流事業 連携事業	演劇	川崎市高等学校演劇研究会との共催	高校演劇フェスティバル	麻生区のみならず、川崎市内の舞台芸術の発表の場として日頃の成果を地域の方々に披露、芸術のまちづくりに寄与したいと考えます。
6年11月	特定事業	映画	KAWASAKI アーツとの共催	KAWASAKI しんゆり映画祭	令和6年度30回目を迎えるKAWASAKI しんゆり映画祭は、市民ボランティアによって運営。アートセンターをメイン会場として使用。特定事業として運営協力を行います。
通年 地域の劇団、カンパニー、大学・高校の演劇部などと連携し、「しんゆり・芸術のまち」の拠点として相応しい事業を進めます。アルテリオ小劇場の広報宣伝活動に努め、貸館利用の促進を図ります。					

令和6年度 川崎市アートセンター事業計画(アルテリオ映像館)

事業名		実施時期	企画名	概要
映画上映事業 (コミュニティシネマ)	①新作上映	通年		ロードショー公開や新作・秀作上映(月10～12本程度)
	②名画上映	通年		国内外の優れた旧作映画の上映
	③副音声ガイド付き上映	通年	バリアフリーシアター	目の不自由な方のための副音声ガイド付き上映、年5～6作品
	④保育付き上映	通年	バリアフリーシアター	映画鑑賞中に、2～5歳の幼児をお預かりする。年10作品
	⑤フレンドリー上映	不定期	バリアフリーシアター	障がいを持つ方や小さいお子様連れの方にも気兼ねなく映画をご覧いただくために、通常より明るめの照明で出入りしやすい環境で上映する。
	⑥映画タイムマシン	夏休み	日本映画の鑑賞とワークショップ	鑑賞する機会の少ない日本映画を35mmフィルムで上映する。開催中は内容に合わせたワークショップを行い、映像文化に触れる機会を提供する。
	⑦放課後シアター	通年		中学・高校生を対象とした、トークやワークショップ付き上映
	⑧企画・特集上映	通年	映画ファン向け特集上映	上映機会の少ない監督や国・地域の作品の特集上映
	⑨上映支援・コミュニティ上映	通年		地域や団体・個人が企画制作した優れた作品の上映支援 地域や団体からの提案に基づく上映及び団体鑑賞、上映会のサポート
	⑩団体鑑賞	通年	各種団体による鑑賞	学校、PTAや子ども会、老人施設ほか地域の団体や近隣大学などによびかけ、鑑賞を推進
	⑪コミュニティシネマセンターとの協働	不定期	Fシネマ・プロジェクトや特集上映・巡回企画への参加	フィルムでの上映環境を保持するためのFシネマ・プロジェクト、および各種作品の特集上映・巡回企画に参加
文化創造事業	①ゲストトーク・講座・イベント	通年	映画のスタッフ・キャストや評論家による舞台挨拶などのトーク、講座、イベント	上映作品やその背景に関連した監督・俳優・評論家等による作品解説、イベントや舞台挨拶等の開催
	②こども向けワークショップ	夏休み 春休み	アニメーション、ピンホールカメラ、映画制作、映画音楽制作、無声映画活弁	制作者などの第一人者を講師に迎えたワークショップ
	③映画・映像制作	秋～冬(10回程度)	3分間ビデオ制作入門講座	ドキュメンタリー制作者を講師に、撮影・編集の基本的な技術を身につけるワークショップ
	④副音声ガイド制作	年5～6作品	映画の副音声ガイド制作	目の不自由な方のための副音声ガイドを年5～6作品制作
共催・連携事業	①KAWASAKIしんゆり映画祭	秋	第30回KAWASAKIしんゆり映画祭開催	NPO法人KAWASAKIアーツによる、KAWASAKIしんゆり映画祭を共催
	②川崎・しんゆり芸術祭(アルテリカしんゆり)	4月末～5月初旬	川崎・しんゆり芸術祭(アルテリカしんゆり)2024	川崎・しんゆり芸術祭公演の賛助企画を中心とした企画上映を日本映画大学と協働して開催 →「上映企画者養成講座による企画上映」をおこなう
	③日本映画大学	4月末～5月初旬		上映企画者養成講座で選ばれた優秀企画の実施・運営(共催) →川崎・しんゆり芸術祭(アルテリカしんゆり)2024にて開催
	④映像のまち・かわさき	通年		映像のまちかわさき推進フォーラムと連携した映像文化の発信
鑑賞事業	映画に関する企画展示			ロビーやコラボレーションスペースを活用し、映画史や上映作品に連動した企画展示を行う。
制作支援	撮影・制作支援	通年	撮影・制作支援	ロケ地としての活用を支援 映像編集室・録音室の利用促進、制作支援
シネマ会 員事業	会員の拡大	通年		会員システムの告知とサービスの充実により会員を拡大
広報・宣伝事業	シネマ・ニュースの発行、パブリシティ展開、ウェブの活用	通年	アルテリオ・シネマニュース(月刊)の発行 新聞・地域メディア・専門誌などでの情報発信 ホームページやウェブ、ツイッターでの情報発信 イオンシネマ新百合ヶ丘や神奈川県内のミニシアターとの協力による広報活動	アルテリオ・シネマニュース: 上映作品紹介、イベント情報などを掲載し、毎月制作発行 地域情報誌や専門誌などへの広報の充実 ホームページやメールマガジンの充実、ツイッターの活用 イオンシネマ新百合ヶ丘とアートセンター、それぞれの毎月の主要ラインナップを掲載したB1サイズのポスターを相互に掲示する 横浜市をはじめとした県内のミニシアターと、定期的に会議を行い、広報やイベントの協力をはかる
事業周年	15周年記念事業	通年	フランス映画『どん底 4Kレストア版』(1936年/ジャン・ルノワール監督)の上映	令和4年度の15周年記念事業として、上映権を購入し、館内で上映したフランス映画『どん底 4Kレストア版』を、広く全国のミニシアターで上映してもらうよう働きかける

令和6年度 川崎市アートセンター 特定事業

年 月	分野	アーティスト等	公 演 名	概 要
令和6年 10月～11月	映画	NPO法人KAWASAKI I アーツとの共催	KAWASAKI しんゆり 映画祭	30回目を迎えるKAWASAKI しんゆり映画祭は、市民ボランティアによる運営で、川崎市アートセンターをメイン会場とし、ガイダンスやボランティア研修を主催者と共同で企画するなどのサポートをしています。
令和6年 4月～5月	総合芸術	芸術の各分野で活躍する アーティスト・著名人	川崎・しんゆり芸術 祭 2024	今回で16回目の開催となり、川崎北部の芸術祭として毎年2万人を超える方に来場いただいています。新百合ヶ丘駅周辺の施設を中心に多摩区などでも開催し、昨年度に引き続き今年度もアウトリーチ公演を実施します。川崎市アートセンターは、実行委員会の庶務・調整機能を担当しています。
令和6年10月 ～ 令和7年3月	講義	講師：舞台芸術の幅広い ジャンルの著名人	アートボランティア 育成事業「アート講座」 つながる×つなげる ～芸術+ひと+まち ～プロジェクト	誰もが文化芸術に触れ、参加しやすい環境づくりを目指し、芸術のまちづくりのネットワークを広げていくために、アートボランティアのアートに対する造形を深め、舞台裏やアートマネジメントを知り・体験する講座を企画します。この講座を通して、ボランティア同士の交流を図り、発展的なアートボランティア活動につなげてまいります。

■川崎・しんゆり芸術祭2024～アルテリッカしんゆり～公演一覧【全期:4/7(日)～5/12(日) 演目数公演数:32演目43公演】

演目	公演	日程	開場	開演	公演名	ジャンル	会場名
1	1	4月7日(日)	12:30	13:00	〈プレ公演〉 2024若きアーティストたちの響演 ミュージカル・スプリング・ライブ ～昭和音楽大学同僚会とともに～	ミュージカル	昭和音楽大学 スタジオ・リリエ
	2		16:30	17:00			
2	3	4月13日(土)	13:30	14:00	〈プレ公演〉 2024若きアーティストたちの響演 クラシック・コンサート ～昭和音楽大学同僚会とともに～	クラシック	昭和音楽大学 ユリホール
3	4	4月14日(日)	13:30	14:00	〈プレ公演〉 2024若きアーティストたちの響演 ジャズ・ポピュラーライブ ～昭和音楽大学同僚会とともに～	ジャズ・ポピュラー	新百合トウェンティワンホール
4	5	4月20日(土)	13:15	14:00	〈アルテリッカしんゆり2024オープニング公演〉 特別ピアニストシリーズ 第1回 ～上原彰子を迎えて～	クラシック	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ
5	6	4月21日(日)	13:30	14:00	山根益世(朗読)&横坂薫(チェロ)による音楽&朗読 ～ごんざつね他～	朗読/クラシック	昭和音楽大学 ユリホール
6	7	4月21日(日)	13:00	14:00	奄美の黒うさぎコンサートVol.3	クラシック/伝統芸能	麻生市民館 大ホール
7	8	4月27日(土)	12:30	13:00	アルテリッカ演藝座 ニツ目落語会	演藝(落語)	新百合トウェンティワンホール
8	9	4月27日(土)	13:00	14:00	藤原歌劇団公演「ラ・チェネレントラ」	オペラ	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ
	10	4月28日(日)	13:00	14:00		オペラ	
9	11	4月27日(土)	14:15	15:00	THE THREE Vol.3 ～藤原道山(尺八)、SINSKE(マリンバ)、園府弘子(ピアノ)～	クラシック/ジャズ/ポップス	麻生市民館 大ホール
10	12	4月27日(土)	14:30	15:00	未来づくりコンサート Vol.6 ～前橋灯子(ヴァイオリン)と荏村清志(ギター)～	クラシック	昭和音楽大学 ユリホール
11	13 14 15	4月27日～29日			緑と水の映画祭 In しんゆり2024		川崎市アートセンター アルテリオ映像館
12	16	4月28日(日)	13:30	14:00	アルテリッカ演藝座 異業種演劇お好み寄席	伝統芸能/演藝(落語)	新百合トウェンティワンホール
13	17	4月28日(日)	13:30	14:00	オペラシアターこんにく座 オペラ「さよなら、ドン・キホーテ！」	ミュージカル 演	多摩市民館 大ホール
14	18	4月28日(日)	14:30	15:00	お城EXPOスピンオフコンサート BRASS 《都響メンバーによる》NINJYA	クラシック/ポピュラー	川崎市麻生市民館 大ホール
15	19	4月29日(月・祝)	① 10:30 ② 12:30 ③ 14:00	① 11:00 ② 13:00 ③ 14:30	ピアニストシリーズ The Piano Man 4人がピアノで響る、ほとばしる音楽の息吹～	クラシック	昭和音楽大学 ユリホール
16	20 21	4月29日(月・祝)	10:30 14:30	11:00 15:00	小劇場×映像館コラボレーション企画vol.7 「こんにちば、賢治さん」	映画/演劇	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場
17	22	4月29日(月・祝)	13:30	14:00	アルテリッカ演藝座 五街道楽助・初音琴左衛門 落語二人 会	演藝(落語)	新百合トウェンティワンホール
18	23	4月29日(月・祝)	17:15	18:00	KEYTALK ワンマンライブ	ポップス・ロック	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ
19	24	5月3日(金・祝)	11:00	11:00	BEBERICA theatre company ベイビーシアター 「What is Like?」(一般)	演劇/音楽 子ども向け	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場
	14:00		14:00	演劇/音楽 子ども向け		川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	
	11:00		11:00	演劇/音楽 子ども向け		川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	
20	27	5月3日(金・祝)	13:15	14:00	トリオ・リベルタ コンサート 石田泰典(ヴァイオリン)、中岡太志(ピアノ)松原孝政(サクソフォン)	クラシック/タンゴ	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ
21	28	5月3日(金・祝)	13:15	14:00	人間国宝の演劇～友枝昭世と山本東次郎の至芸～	伝統芸能	麻生市民館 大ホール
22	29	5月3日(金・祝)	15:30	16:00	昭和音楽大学音楽芸術進学学科 アートマネジメントコース企画制作演習企画公演Vol.1 時代を運ぶ3種の鏡盤 ～あなたの知らない進化がここに～	音楽	昭和音楽大学 ユリホール
23	30	5月3日(金・祝)	17:30	18:00	THE JAZZ AVENGERS ザ・ジャズ・アベンジャーズ	ジャズ	新百合トウェンティワンホール
24	31	5月4日(土・祝)	13:20	14:00	劇団民藝公演 「藤田三郎・蘆山文枝 文学の夕べ」	演劇/朗読	新百合トウェンティワンホール
25	32	5月5日(日・祝)	9:45	10:30	子どものための音楽ショータイム ～みんなで楽しむ！ドキドキ・ワクワクおんがくランド～	クラシック 子ども向け0歳～未就学児	昭和音楽大学 ユリホール
	33		12:15	13:00		クラシック 子ども向け小学校低学年	昭和音楽大学 ユリホール
26	34	5月6日(月・振)	13:30	14:00	藤原歌劇団Quattro Aria スプリングコンサート2024	クラシック	昭和音楽大学 ユリホール
27	35	5月6日(月・振)	14:15	15:00	東京交響楽団 グリーンコンサート 鈴木秀典(指揮)、白井圭(ヴァイオリン)	クラシック	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ
28	36	5月6日(月・振)	15:00	15:30	和太鼓 梵天 コンサート2024 和太鼓と日舞によるあらたな挑戦！梵天・真の会(日舞)	伝統芸能	川崎市麻生市民館 大ホール
29	37	5月11日(土)	13:15	14:00	スターダンサーズ・バレエ団公演 マイ・ファーストバレエ 「白鳥の湖」&「くるみ割り人形」	バレエ	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ
	38	5月12日(日)					
30	39	5月11日(土)	13:30	14:00	川崎市市制100周年記念 第9回川崎舞土・市民劇 「百年への贈り物～川崎市誕生ものがたり～」	演劇	多摩市民館 大ホール
	40	5月12日(日)					
31	41	5月12日(日)	10:30	11:00	人形劇団クラレ「きつね森の山男」 ～人形劇と楽曲によるあらたな創作～	児童・青少年演劇	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場
	42		13:30	14:00			
32	43	5月12日(日)			『緑と水のアート』 映画監督岡本喜八 生涯100年記念プロジェクト 「音楽祭れる」	映画	川崎市アートセンター アルテリオ映像館

■プレゼント(実行委員会でのチケット販売なし)

1	3月4日(月)～3月10日(日) 10:00～18:00	アルテリッカ新ゆり美術展2024	美術展	新百合トウェンティワンホール
2	4月1日～4月29日	「緑と水のアート」アウトリーチ公演 未定	未定	未定

■関連公演(実行委員会でのチケット販売なし)

NO	日程	開場	開演	公演名	ジャンル	会場名
1	4月12日(金)	17:45	18:30	Fabulous Revue Boys Vol.32 Revue on revue	レビュー	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場
		12:15	13:00			
		16:15	17:00			
		11:15	12:00			
	4月14日(日)	15:15	16:00			

令和6年度[2024年度] 主催イベント

別紙1

江戸時代の粋に遊ぶ				
第59回	4月20日(土)	「第59回 狂言」	出演者:善竹十郎、善竹大二郎	料金:1,500円
第60回	11月16日(土)	「第60回 雅楽」	出演者:一般社団法人 雅楽協会	料金:1,500円
第61回	2025年 1月18日(土)	「(内容未定)」	出演者:未定	料金:1,500円
※ 開催日は予定であり、諸事情により変更する場合があります。				

街道シリーズ講演会				
第39回	5月18日(土)	「(内容未定)」	講師:佐竹信一(旅行愛好家)	料金:無料
第40回	3月15日(土)	「(内容未定)」	講師:未定	料金:無料
※ 開催日は予定であり、諸事情により変更する場合があります。				

前座・二つ目 お屋の落語				
第31回	5月22日(水)	「第31回 お屋の落語」	出演者:未定	料金:無料 ※往復はがき
第32回	9月18日(水)	「(内容未定)」	出演者:未定	
第33回	12月18日(水)	「(内容未定)」	出演者:未定	
※ 開催日は予定であり、諸事情により変更する場合があります。				

講談de交流				
第26回	4月17日(水)	「第26回 講談de交流」	出演者:神田春陽、神田ようかん	料金:無料 ※往復はがき
第27回	7月17日(水)	「(内容未定)」	出演者:未定	
第28回	11月20日(水)	「(内容未定)」	出演者:未定	
※ 開催日は予定であり、諸事情により変更する場合があります。				

東海道かわさき宿寄席～アマチュア名人会～				
第13回	6月16日(日)	「第13回 アマチュア名人会」	出演者:アマチュア落語会「むさしいつかは名人会」「かながわ楽笑会」「笑吉社中」等の関係者	料金:無料 ※往復はがき
第14回	10月20日(日)	「第14回 アマチュア名人会」		
第15回	2025年 2月16日(日)	「第15回 アマチュア名人会」		
※ 開催日は予定であり、諸事情により変更する場合があります。				

令和6年度[2024年度] 3階 企画展(予定)

別紙2

	期間	展示名
1	4月～5月(日程未定)	仮称「宿場から明治の川崎」
2	6月～7月(日程未定)	仮称「市制誕生」～昭和時代～
3	9月～10月(日程未定)	仮称「昭和のお店・ミニチュアハウス」
4	11月～12月	仮称「川崎市制100年の歴史」川崎市市民ミュージアム主催
5	1月～2月	未定
6	2月～3月	未定
7	1月4日(木)～2月25日(日)	「かわさきミニガイドパネル展」